

日章地区市政懇談会 市道の改修などを要望



地元の抱える問題などを熱心に討議

日章地区市政懇談会が、一月十九日、日章公民館で開かれ、市の執行部から市長や助役、関係各課長ら十一人、地元から約五十人が出席して開かれました。

これは、公民館事業の一環として行われているもので、出席者は夜遅くまで地元の抱えている問題などを熱心に話し合いました。

懇談会では、日章公民館長のあいさつの後、市長が市政について「多くの課題を抱えているが南国市は上昇している自治体である」と説明しました。また、知事の空

港の滑走路を五百メートル延長する」という発言については、「正式な相談は受けていないが、知事は本気で考えているのではないかと。しかし具体的な話はなく、まだ市としては検討段階ではない」と述べました。

続いて、各部落公民館長から各部落の要望について説明があり、話し合いに移りました。その中で市道や水路の改修について、必要性は認識しているが、財政との兼ね合いで市全体を見て優先順位をつけるを得ないこと、また事業によつては地元で話し合つて合意を得ることも必要であることなどが説明されました。その他の話し合いの内容は次のとおりです。

○老人憩所の設置について。
財政状態から年間市内で「一カ所」ということになっている。六十三年度には無理だと思ふ。

○児童保育が使用している旧高見高田公民館の老朽化の問題について。

○危険であり、早急に対処する必要があるのが解体については六十三年度に計上したい。

○税金、滞納額が県下の他市に比

臨時市議会 助役に浜田純氏

浜田純助役(48)



第三十二回議会臨時会が、一月十四日に開かれ、南国市助役選任の同意についてなど四議案を可決、空席だったもう一人の助役に財政課長の浜田純氏が就任することが決まりました。

可決された議案

■南国市助役選任の同意について
浜田純氏を助役に選任する。

■南国市教育委員会委員任命の同意について
委員鈴木江幸氏、国沢守道氏、藤本茂樹氏が昭和六十三年一月十五日に任期満了になるので、引き続き鈴木江幸氏、国沢守道氏を任命すること、また藤本氏の後任として西内四郎氏を任命することについて議会の同意を求める。



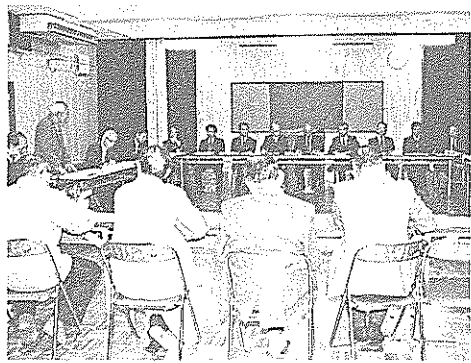
人事異動

財政課長浜田純氏が助役に就任したに伴い、一月十四日付けで次のとおり人事異動を発表しました。

局長
その他(二月十一日付け)
税務課長補佐Ⅱ窪田昭夫(税務課長補佐兼市民税係長、税務課税務管理係長兼市民税係長、橋詰信子(税務課税務管理係長)

参事兼企画課長兼財政課長兼土地開発公社事務局長Ⅱ唐石昌龍(参事兼企画課長兼土地開発公社事務

国府地区市政懇談会 高速道時代への 対応を話し合う



道路行政などについて活発に意見を交換

公民館事業の一環として、国府地区市政懇談会が、一月二十二日に国府公民館で開かれ、市からは助役、関係各課長ら十三人、地元から二十人余りが参加して、地元の抱える問題などを話し合いました。

懇談会では、国府公民館長と浜田一雄助役のあいさつの後、話し合いに移り、道路行政や観光行政の充実等について意見が出されました。主な内容は次のとおりです。

■スクールゾーンなどに防犯灯の設置を。
防犯灯については、一万円を限度として設置費の二分の一まで市が補助することになっている。時間がかかる場合もあるが、申請すれば設置される。六十三年度は年間三十基程度に増やして重点的なところから実施していきたい。

■こみの焼却場は現在あるところを改築するのか。
現在の施設は六十七年までという事になっている。南三福との申し合わせもしており、できれば現地に隣接地に新しい焼却場を建設したいというのが香南清掃組合の意向であるようだ。

■今後国府地区は南国市の玄関としてどのように発展していくのか。陸の玄関としての体裁を整えてもらいたい。

■各分野と協議し、現在ネックになっている国分寺などへの案内標識の整備や道路の問題などについて検討する。

■グラウンドの設置について現在の状況や今後の取り組みは。

■今までは工業用地の造成などの問題があったが、地元から候補地も上がってきたり、地元の協力もお願いしながら検討していきたい。現在使用しているカシオ計算機の土地は工場建設にかかるまで使用してもよいことになっている。

■尿処理場を早く作ってもらいたい。
暫定的な処置として、黒滝の尿処理場をもう少し近代的な設備にして処理しながら本格的な処理場の建設を進める方針である。現在の処理場の処理後の水質については多少色は付いているが、化学的には厚生省の基準に合致している。また、色抜きをすることも検討している。

■県立歴史民俗資料館が岡豊山に六十六年度オープンするが、開館までに市としてはどのような対応をしていくのか。

■今後県と協議して地域の発展につながるように検討していく。

そのほか、国民休暇村構想との関係で東道路から後免領石線までの間に新しい道路を造つてはどうかという市からの提案や、環境衛生について行政はもっと真剣に取り組むべきだという意見、市の財政状態に対する質問もあるなど活発に意見を交換していました。

教育委員長に西内四郎氏 教育長に鈴江広幸氏

鈴江広幸教育長(64)



日章村長、昭和三十八年からは高知県議会議員として活躍。任期

住宅統計調査の 準備調査にご協力を

昭和六十三年十月一日現在で、全国一斉に昭和六十三年住宅統計調査が行われます。この調査は、国の基本的な統計調査の一つで、昭和二十三年から五年ごとに実施されています。この調査の円滑な実施のためには、一人一人の調査員の担当地域を事前に明確にして

おく必要があります。このため、知事が任命した指導員が二月に皆様の地域を巡回し、住宅の状況等を確認します。指導員が確認のため訪問したときにはご協力をお願いいたします。

【企画課】